

給電機能付き電気自動車は 災害時に非常用電源として活躍します

受付中
**寄地区避難所災害時協力用
電気自動車等導入費補助金**

環境上下水道課 環境公園係 ☎(83) 1227



軽自動車から外給電機を用いて
電気を使う様子



停電時でもスマートフォンを充電でき
ることが大きな安心につながります

寄地区は自然に囲まれた豊かな環境である一方で、豪雨などの災害時には、道路の寸断などにより集落や個人が孤立するリスクがあります。

この課題に対して町では、地域集会施設に発電機やポータブル電源を設置して備えています。が、さらなる体制強化として、外部給電機能を持ち、災害時に非常用電源として活用可能な電気自動車などの導入費に対する補助を6月末より開始しました。予算の範囲内で費用の一部を補助します。制度の詳細は町公式サイトをご覧ください。

【対象者】 災害時に避難所などへの給電活動に協力していただける寄地区（湯の沢を除く）の住民の方

【補助金額】 5万円～20万円（自家用車のみ）

【対象車両】 電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車

※新車・中古車・リース車いずれも対象
（諸要件あり）



松田町災害時
協力登録車制度の
詳細はこちら



補助制度の
詳細はこちら



まつだ日和

松田町長 本山 博幸

目標に向かって精進！

まず、令和8年熊本地震ならびに千葉県豪雨災害により、お亡くなりになられた方へのお悔やみと被災された全ての方々へお見舞いと一日でも早い復旧復興をお祈りいたします。

9月14日（月）に町ふるさと大使・故渡辺元智さまとのお別れの会が催され参列いたしました。当日は、横浜高校野球部ゆかりの方をはじめ多くの関係者（約1500人）の方々にご参列されていました。最後のお別れの際に、今後も渡辺さまの座右の銘である「目標がその日を支配する」を胸に刻み、引き続き精進する決意をお伝えしてまいりました。町ふるさと大使・故渡辺元智さまのご冥福をお祈り申し上げます。

さて皆さま、〝町の花はコスモス〟であることをご存じでしょうか？〝サクラは町の樹〟です。〝コスモス〟の名前の由来は、ギリシャ語「Kosmos」に由来し、「美しい」や「調和」を意味する言葉とされ、コスモスの花期は、一般的な品種は9～10月頃に見頃を迎えます。コスモス全般の花言葉を調べると「乙女の真心」「調和」「謙虚」などを示します。さらに調べると色別にも花言葉があり、ピンク「乙女の純潔」、白「優美」「純潔」、赤「調和」「乙女の愛情」、黄・オレンジ「野性的な美しさ」「自然美」「幼い恋心」などがありました。私は、コスモスの色別にも花言葉があるとは知りませんでしたので、〝知らないことがまだまだたくさんあること〟を学びました。改めて、町の花「コスモス」の意味を知り、町の魅力を感じました。

結びに、町の事業は、町民皆さまのご理解とご協力が無くしては成しえない事業ばかりですので、目標達成に向かって〝調和をもつて謙虚〟に日々精進を重ねてまいります。